

平成24年(2012年)12月期 第2四半期 決算説明会



コスモ・バイオ株式会社

2012.8.8

www.cosmobio.co.jp

JASDAQ
Listed Company 3386

目次



人と科学のステキな未来へ
コスモ・バイオ株式会社

1. 2012年12月期第2四半期決算の概要…………… p.3
2. 2012年12月期の取り組みと進捗状況……… p.12
3. 会社概要と事業の内容…………… p.21

1. 2012年12月期第2四半期 決算の概要

www.cosmobio.co.jp

3

業績ハイライト



売上高

【前年比】

99.9%

【予算比】

96.4%

大学・公的研究機関:

思ったより予算執行がされていない

昨年度補正予算(今期1Q)は復興支援に限定された

企業:

製薬企業等の基礎研究・開発案件の絞り込みで、特に創薬分野で購買活動が弱い

利益

【前年比】

86.5%

【予算比】

99.6%

為替は前年上期に比べ、3円の円高ドル安、予算に対しては4円の円高ドル安で、利益増

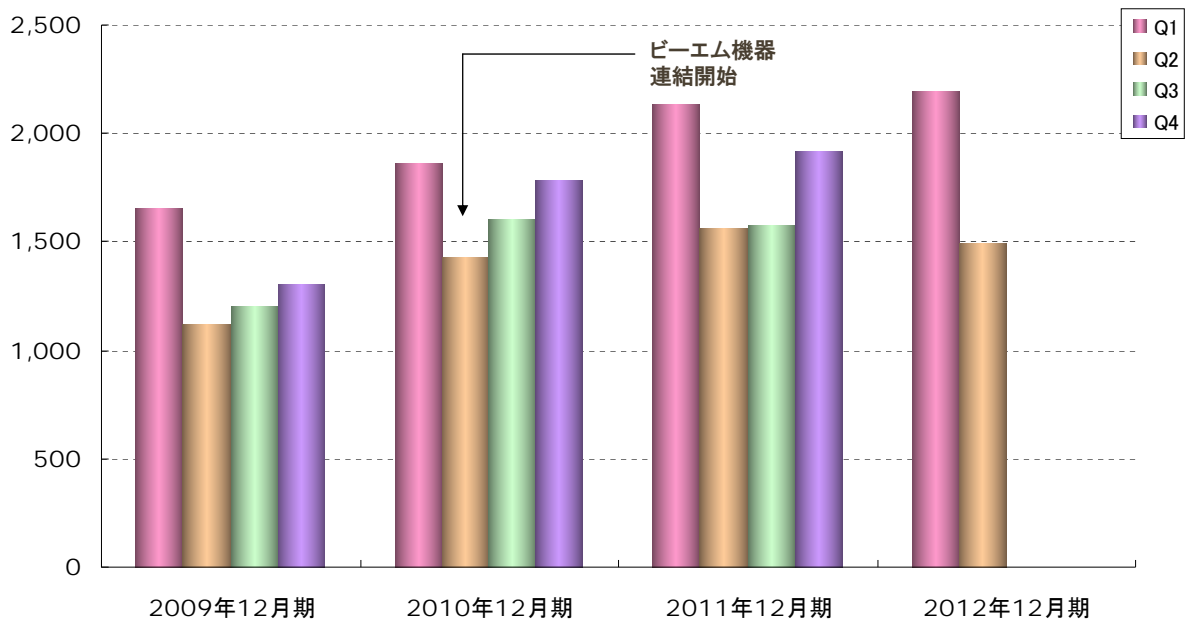
販管費は今期は大幅増の計画で、上期は計画どおり執行

連結損益計算書

(単位:百万円)

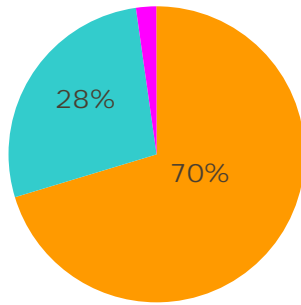
	2011年 2Q累計実績	2012年 2Q累計実績	増減額	増減率
売上高	3,696	3,693	△2	△0.1%
売上総利益	1,652	1,660	8	0.5%
営業利益	588	519	△68	△11.7%
経常利益	570	514	△55	△9.8%
純利益	316	273	△42	△13.5%

四半期別連結売上高動向

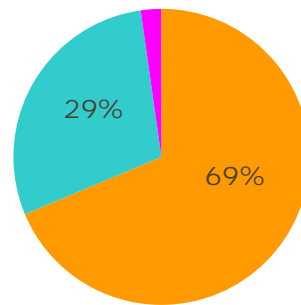


商品分類別連結売上高

2011年2Q累計



2012年2Q累計



(単位:百万円)

連結	2011年2Q累計		2012年2Q累計		増減額	増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比		
研究用試薬	2,592	70.1%	2,530	68.5%	△61	△2.4%
機器	1,026	27.8%	1,085	29.4%	58	5.7%
臨床検査薬	77	2.1%	77	2.1%	0	0.9%
合計	3,696	100.0%	3,693	100.0%	△2	△0.1%

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2011年12月末	2012年6月末	増減額
総資産	6,734	6,779	45
流動資産	5,264	5,028	△235
固定資産	1,470	1,751	280
負債合計	1,390	1,203	△187
純資産合計	5,343	5,576	233
株主資本	4,889	5,101	202
自己資本比率	72.4%	75.2%	

売上債権の減少 278百万円

投資有価証券購入 284百万円

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2011年 第2四半期累計	2012年 第2四半期累計	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	829	497	△332
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115	△331	△215
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110	△77	32
現金および現金同等物の増加額	601	90	△511
現金および現金同等物の四半期末残高	1,783	1,561	△221

2012年12月期の連結業績見通し

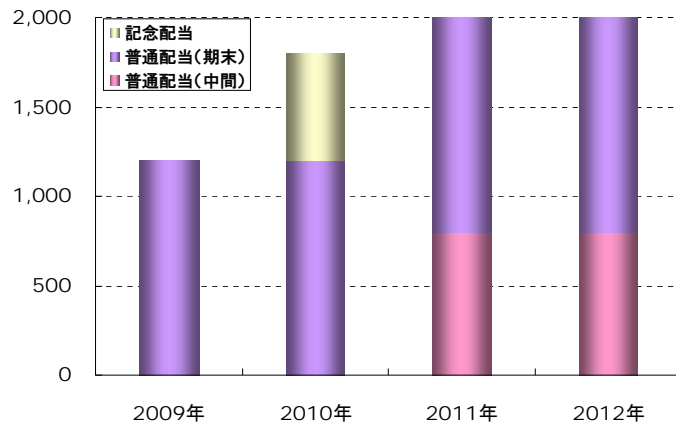
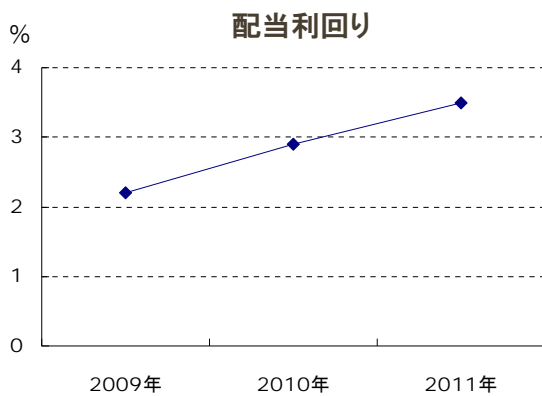
(単位:百万円)

	10/12月期 実績	11/12月期 実績	12/12月期 予想	対前年比	
				増減額	増減率
売上高	6,676	7,192	7,400	207	2.9%
営業利益	701	891	775	△115	△13.0%
経常利益	635	856	823	△32	△3.8%
純利益	373	458	480	21	4.8%
売上高経常利益率	9.5%	11.9%	11.1%	—	—

平均為替レート	10/12月期	11/12月期	12/12月期 上期実績	12/12月期 予想(通期)
円/USドル	87円	79円	79円	83円

配当について

	1株当たり配当金		
	中間	期末	合計
2012年12月期	800円	1,200円(予想)	2,000円(予想)
2011年12月期	800円	1,200円	2,000円
2010年12月期	0円	1,800円 (うち普通配当 1,200円) (うち記念配当 600円)	1,800円
2009年12月期	0円	1,200円	1,200円



2. 2012年12月期の取り組みと進捗状況

活力ある成長企業を目指す

ビジョン

- 第一に選ばれる研究開発支援の会社
- 世界のライフサイエンス研究に貢献
- 多角的な事業基盤の強化

<取り組み>

- | | |
|--|---|
| 1. 事業規模の拡大 <ul style="list-style-type: none">● 売上アップ・シェアアップ● 有望分野への集中● 海外展開の推進 | 3. ビジネスの多角化 <ul style="list-style-type: none">● 周辺の新規ビジネスの探索● 仕入先と連携したビジネス展開 |
| 2. コーポレートブランドの高揚 <ul style="list-style-type: none">● ライフサイエンス研究支援で最も信頼される企業● 誇れる会社● 自社品の充実 | 4. 経営の効率化・合理化 <ul style="list-style-type: none">● グループ内の業務効率化— 仕入、販売、物流 — |

2012年の取り組み -重点項目-

3ヵ年計画を見据え、今年度は下記5項目を
最重点課題として取り組んでおります

1. 商品探索力の強化と自社ブランド商品の充実
2. 商品検索システムの機能・運用強化
3. 海外販売網の拡充加速
4. 細胞関連分野の売上アップ加速
5. 在庫品販売比率のアップ

1. 商品探索力の強化と自社ブランド商品の充実

Q. 商品探索力強化のためには？



- ・ 的確なニーズ&シーズの情報収集
- ・ COSMO BIO USAの有効活用
- ・ 社内体制の整備

Q. なぜ、自社品開発？



- ・ コーポレートブランドの浸透
- ・ 研究者の声から、これまでになかった試薬の開発
- ・ M&Aなどによる仕入先消失の売上減リスク回避

Q. どうやって開発？



- ・ グループ会社と連携して共同開発
- ・ 研究者のノウハウや知的財産を活かして商品化
- ・ 期待のテーマに対する研究支援や積極投資



電気泳動装置



「コスメディウム」
培養用培地シリーズ

進捗

昨年度に開発した糖代謝測定キットをはじめ、生活習慣病や加齢研究用の商品の開発に取り組んでいます

1. 商品探索力の強化と自社ブランド商品の充実

《2012年上期の自社ブランド商品開発例》

Anti 5'-nucleotidase. Ecto	Anti Laminin α 4
Anti AATF/Che-1/Traube	Anti Leukocyte Mono-Immunoglobulin-like Receptor 7
Anti Aggrecan	Anti myelinproteinzero-like 1
Anti Apolipoprotein L1	Anti MyoD
Anti bone marrow stromal cell antigen 1	Anti Neurocan peptides
Anti Brg1	Anti N-syndecan
Anti Brg1	Anti Nup153
Anti C/EBP β	Anti Nup62/p62
Anti CAP-H2 (Condensin II subunit)	Anti Oct4/POU5F1
Anti CHD1	Anti osteoclast associated, immunoglobulin-like receptor
Anti CHD2	Anti Prohibitin1 (PHB1)
Anti CHD5	Anti Prohibitin2 (PHB2)
Anti CUB domain containing protein 1	Anti Ran
Anti Cytokeratin18 (CK18)	Anti RNA polymerase 2, CTD Ser2ph
Anti DHX9/RNA helicase A	Anti SDP-35
Anti D- β -Aspartic acid	Anti SUMO1
Anti Exportin-5	Anti SUMO2 and SUMO3
Anti fibroblast growthfactor receptor-like1	Anti tumor necrosis factor receptor superfamily, member 10c
Anti Fibromodulin	Anti Versican
Anti fibulin 1 (FBLN1), transcript variant B	Anti XTP1
Anti glypican 1	β -galactoside- α -2,3-sialyltransferase(JT-ISH-467)
Anti Histone H3 K9Ac	BONE RESORPTION ASSAY KIT 48x2
Anti Histone H3 S10ph	BONE RESORPTION ASSAY PLATE 48x2
Anti Histone H3 T11ph	CEL-BSA
Anti Histone H3 T32ph	CML-BSA
Anti Histone H3.1	Cosmedium 004 for Hepatocyte/F12based
Anti Histone H3.3	Drosophila Diptererin Inhibitor TPS-17
Anti HSV (UL3~UL54)	Drosophila Diptererin Inhibitor TPS-19
Anti HSV (US1~11)	Fluoresceinamine Labeled Sodium Chondroitin Sulfate (C2)
Anti HtrA serine peptidase 3	Fluoresceinamine Labeled Sodium Chondroitin Sulfate E (E2)
Anti Importin4	Fluoresceinamine Labeled Sodium Heparan Sulfate (P2)
Anti INI1/BAF47/SNF5	GA-BSA
Anti insulin-like growth factor binding protein-like 1	Mild-AGE-BSA
Anti Keratan Sulfate	Ribose-gelatin

2. 新商品検索システムの機能・運用強化

- 2011年末
Web上での商品検索システムを
リニューアル
- 2012年
商品情報の整備・充実
検索機能の徹底強化 について
引き続き順調に取組中
- ウェブサーバの更新(2012年6月)

**280万品の
品揃え
(仕入先600社)**



3. 海外販売網の拡充加速

- アジア・ヨーロッパの販売代理店網を強化
(2012年6月末時点で18社(3社新規採用))
→ 今後更に既存代理店との関係強化および新規代理店の起用により
代理店網を拡充する)

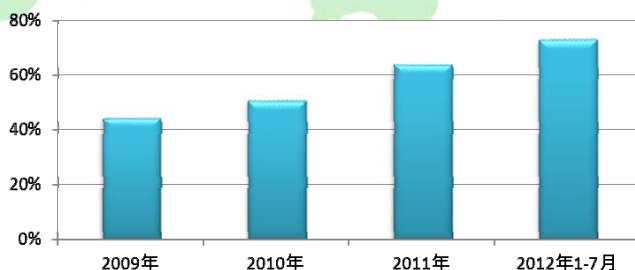
2013年末までに30代理店へ

- 米州の市場開拓を強化
 - Cosmo Bio USAを米国市場開拓の拠点とし、
また世界に向けた情報発信拠点に

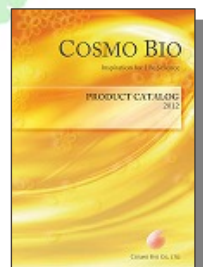


タンパク質合成キット
PURESYSTEM®

《代理店売上比率の推移》



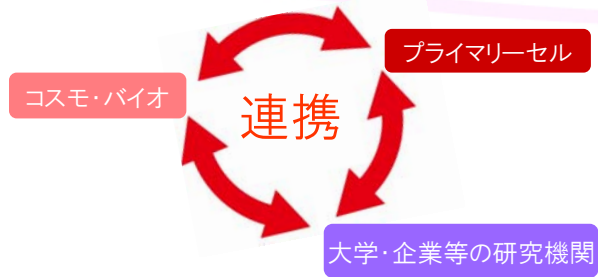
カタログ
(2012年6月発刊)



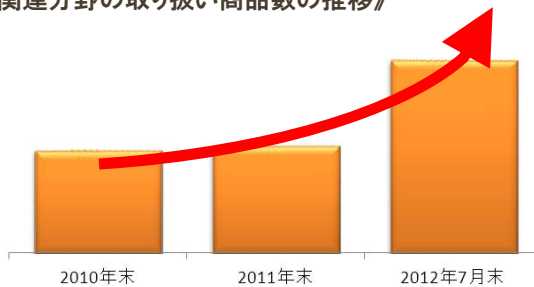
4. 細胞関連分野の売上アップ加速

当社グループの取り組み

- グループ会社機能を生かした商品開発・技術サポート
- 仕入先の拡充による商品品揃えの充実
- 商品・技術開発を目指した共同研究開発
- ヒト細胞を用いた受託解析サービス
- 販売体制の整備(2012年4月)



《関連分野の取り扱い商品数の推移》



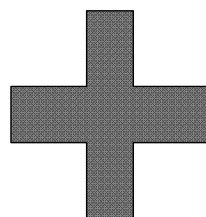
細胞培養ハンドブックVer.3
(2012年6月発刊)

5. 在庫品販売比率のアップ

迅速・正確な商品出荷と適切な在庫管理による在庫品からの出荷率の向上を目指し、下記の取り組みを行っています。

- バーコードシステムの導入
- 在庫設定の運用の改善

独自のノウハウ



3. 会社概要と事業の内容

www.cosmobio.co.jp



21

ライフサイエンス研究を支援する専門商社

人と科学のステキな未来へ
コスモ・バイオ株式会社

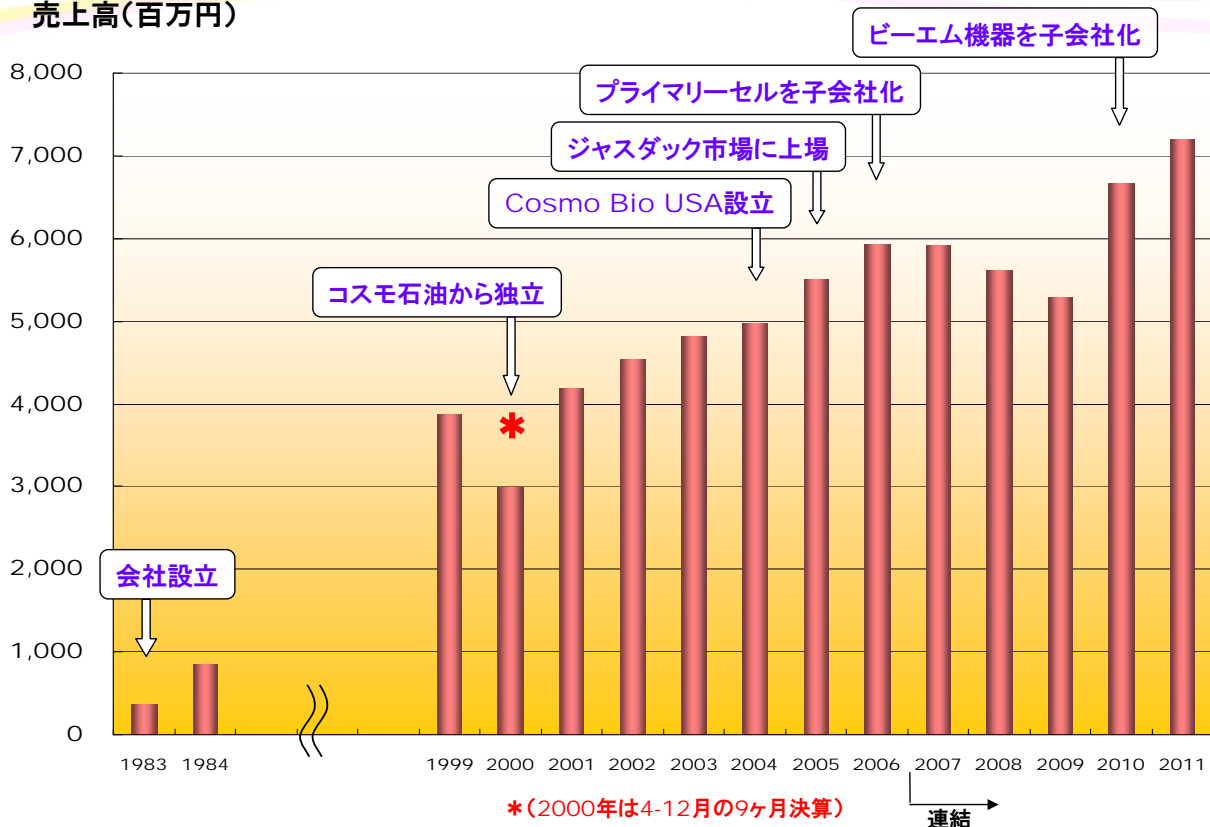


会社概要

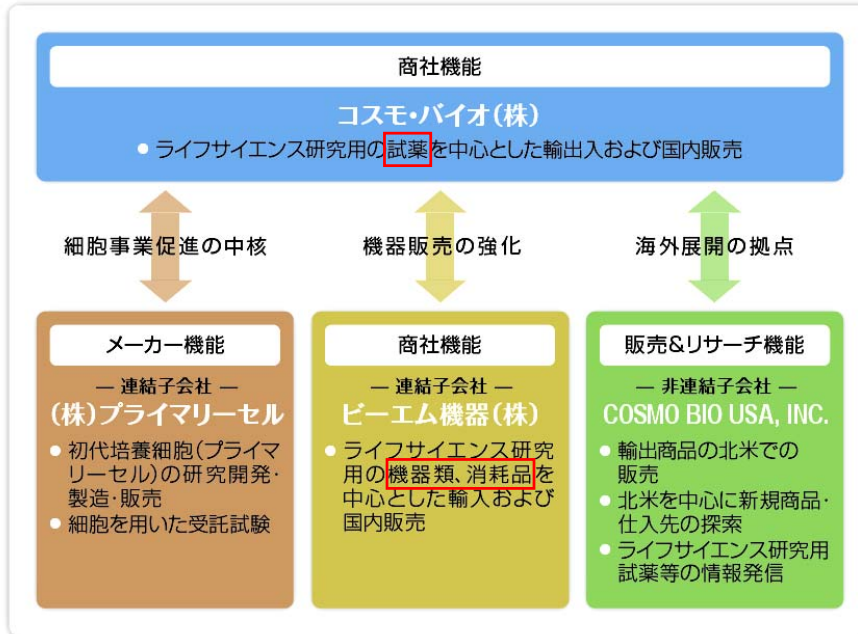
社名:	コスモ・バイオ株式会社	
業種:	卸売業	
上場市場:	大阪証券取引所JASDAQスタンダード	
証券コード:	3386	
本社所在地:	東京都江東区東陽二丁目2番20号	
代表者:	代表取締役社長 笠松 敏明	
設立:	1983年8月25日	
事業内容:	ライフサイエンスに関する研究用試薬、機器、 臨床検査薬の輸出入および国内販売	
資本金:	918百万円	
事業年度:	1月1日から12月31日まで	
従業員数:	連結:120名 個別:80名 (2012年6月30日現在)	
連結子会社:	株式会社プライマリーセル ビーエム機器株式会社	
非連結子会社:	Cosmo Bio USA, Inc.	

当社の歩み

売上高(百万円)



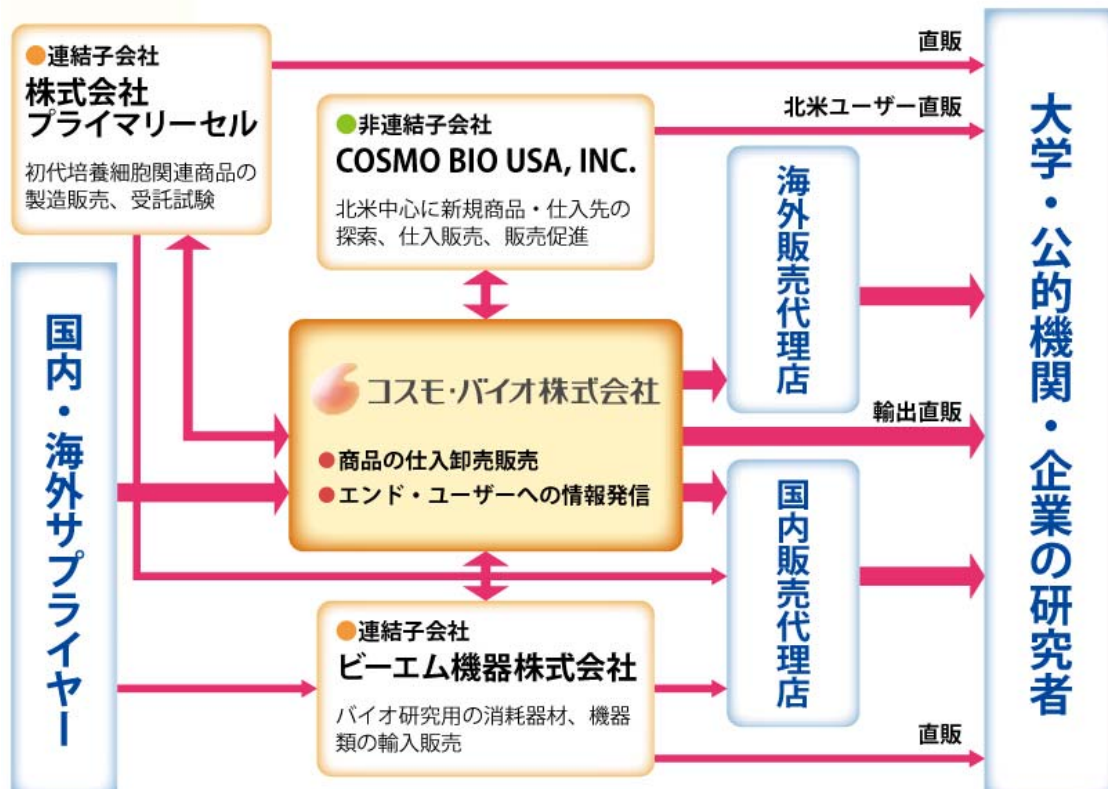
事業内容およびグループ経営体制



- 研究活動に必要不可欠な『試薬』と『機器』の両面からライフサイエンス研究を支援
- 商社機能にメーカー機能を一部複合させ、安定的な事業拡大を推進

ビジネスモデル

「世界のライフサイエンス研究を支援する専門商社」



商品情報提供ツール

各種商品情報提供ツール



ニュースレター



ホームページ／商品検索システム



各種カタログ

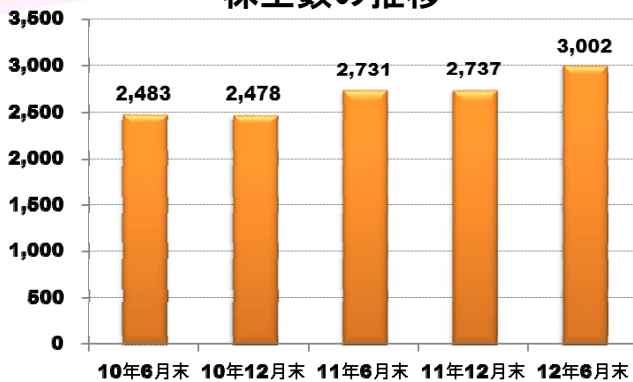


セミナー・展示会



株式の状況(2012年6月末現在)

株主数の推移



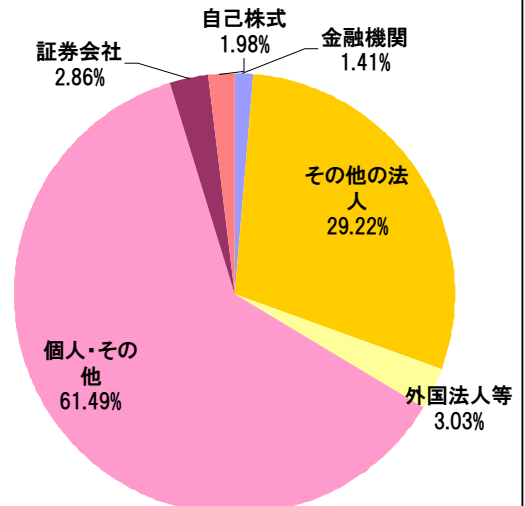
発行可能株式総数 183,616株
発行済株式の総数 60,480株
自己株式数 1,200株

大株主状況

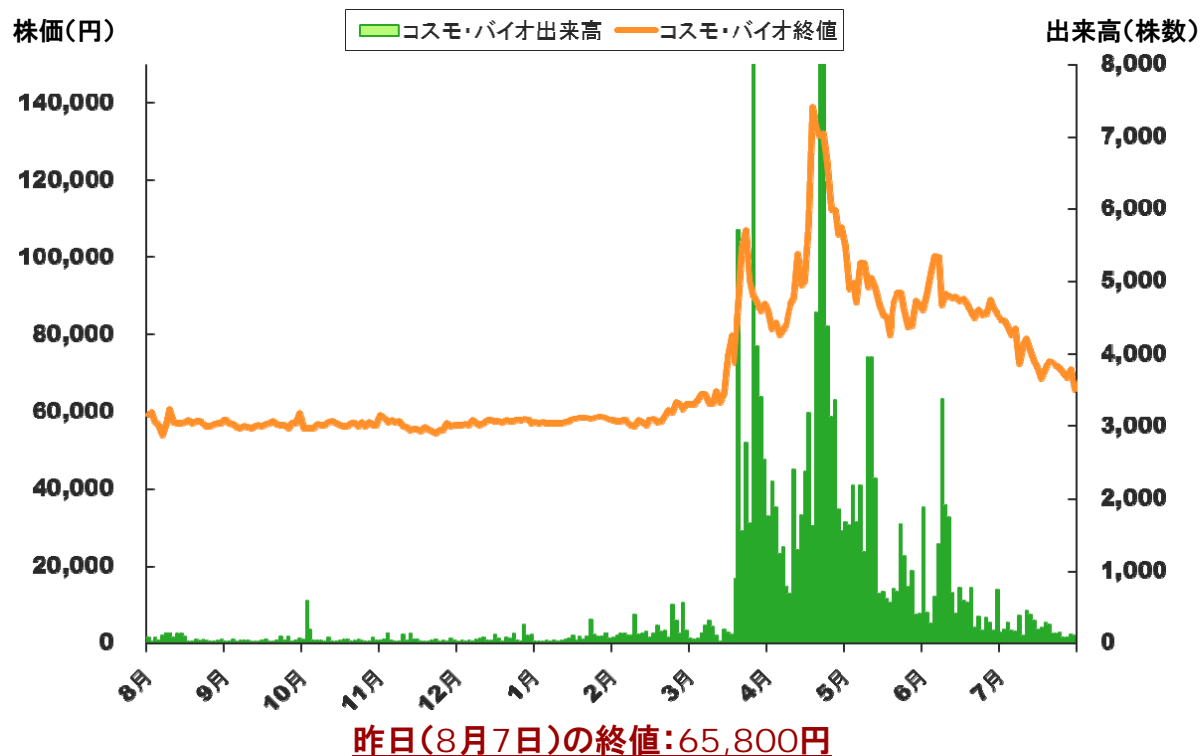
株主名	持株数(株)	持株比率
東京中小企業投資育成株式会社	11,520	19.05%
コスモプロパティサービス株式会社	5,760	9.52%
コスモ・バイオ従業員持株会	3,522	5.82%
福井 朗	1,772	2.93%
原田 正憲	1,760	2.91%

注)コスモプロパティサービス株式会社はコスモ石油株式会社の連結子会社です

所有者別株式分布状況



株価推移(2011/8/1~2012/8/7)



ご注意

- 本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述部分は、当社が本資料作成時点において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願いいたします。
- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社株式への投資勧誘を目的としておりません。

《IRに関するお問い合わせ先》
コスモ・バイオ株式会社 経営企画室
ir-contact@cosmobio.co.jp

当社IRサイト
<http://www.cosmobio.co.jp/ir>